

場面指導の要素が混じった面接は多い。

①保護者が学校に不満があるため、子どもを学校にいかせないという電話があった。

②保護者から、あなたの指導に問題があると指摘された。（授業方法、生徒指導）

教採の面接では、最も重要していることは
「**あなたが実践的な指導力があるか**」という
視点からです。

とすれば、自信をもって回答することが一番
です。

私は〇〇の場合、〇〇する、それは・・・
という流れです。ロールプレイの場合、実際の
の教員のしゃべり方で行います。

- ①事実確認（ここから始まります）
- ②保護者（子ども）の気持ちや考えをしっかりと聞くこと
- ③保護者（子ども）の不安を取る（謝罪が必要であれば、謝ることも大切です）
- ④児童生徒に対しての対応・指導の方向性を示す（一緒に考えるという形です）
- ⑤連絡してくれたことへの感謝